

2015年 大会発表題目

特別研究発表 11月14日(土) 13:30~16:30

第一会場 (全学教育推進機構講義 C 棟 C102) 〈13:30~14:55, 15:05~16:30〉

- 101 高校「地理」の動向と今後の地理教育の展望 井田仁康(筑波大学)
102 前方後円墳の地域性—分布論的アプローチから— 出田和久(奈良女子大学)

第二会場 (全学教育推進機構講義 C 棟 C202) 〈13:30~14:55, 15:05~16:30〉

- 201 中山間地域における集落の小規模・高齢化と無住化—中国地方の実態を中心に— 作野広和(島根大学)
202 原災避難者の帰還政策の課題 山川充夫(帝京大学)

一般研究発表 11月15日(日) …複数名発表の*は報告者

第一会場 (全学教育推進機構講義 A 棟 A102) 〈10:00~15:55〉

- 10:00~10:25 101 昭和20年代の高校社会科「人文地理」教科書にみる地理教育思想
山口幸男(群馬大学・名誉教授)
10:25~10:50 102 戦前中学校地理科教科書にみられる統計地図の登場と教授法の変化
近藤裕幸(愛知教育大学)
10:50~11:15 103 平成7年度(1995)から平成26年度(2014)における兵庫県高等学校地理教員の
数的・質的特徴とその変化 久保哲成(兵庫県立柏原高等学校)
11:15~11:40 104 高等学校におけるフィールドワークを中心とした「総合的な学習の時間」の実践
—鴨沂高校「京都文化入門」の取組— 齋藤清嗣(京都府立鴨沂高等学校)
11:40~12:05 105 身近な地域のフィールドワークに特化した地理学授業の試み
—キャリアデザイン科目での実践を中心に— 杉山伸一(大阪学院大学)

《昼休み 12:05~13:00》

- 13:00~13:25 106 余暇の経験による場所の構築—中国瀋陽市中山公園を事例に— 石田 曜(京都大学・院)
13:25~13:50 107 沖縄本島における死にまつわる場所を対象とした観光の社会的生産とその変容
神田孝治(和歌山大学)
13:50~14:15 108 20世紀戦時下におけるガーデニングとジェンダーの文化地理学
—英国の'Dig for Victory'キャンペーンをめぐる— 橘 セツ(神戸山手大学)
14:15~14:40 109 青苧生産者の身体知と若い女性移住者の非表象地理
—福島県昭和村のからむし生産の現場から— 久島桃代(お茶の水女子大学・院)
14:40~15:05 110 石州赤瓦の流通圏について—製品移出と技術移転の両側面から—
阿部志朗(島根県立浜田高等学校)
15:05~15:30 111 近代京都市におけるキリスト教会の誕生・消滅・移動 麻生 将(立命館大学)
15:30~15:55 112 人口都心回帰に伴う京都祇園祭の山鉾行事の変容 佐藤弘隆(立命館大学・院)

第二会場 (全学教育推進機構講義 B 棟 B107) 〈10:00~15:55〉

- 10:00~10:25 201 神聖ローマ帝国におけるハプスブルク家“出現”の背景をめぐる人文地理学的研究
—アンデクス・メラン家の継承者の視点から— 川西孝男(関西学院大学・院)
10:25~10:50 202 18世紀末のロンドン港のドック建設をめぐる 南出眞助(追手門学院大学)
10:50~11:15 203 近代都市釜山の形成と観光 上島智史(神戸大学附属中等教育学校)

- 11:15～11:40 **204** 南京を中心とする地域における都市化(1912-1949) 潘 藝心(京都大学・院)
- 11:40～12:05 **205** キューバにおけるプランテーションの歴史地理—遅れたサトウキビ特化の遺産—
野間晴雄(関西大学)

《昼休み 12:05～13:00》

- 13:00～13:25 **206** 金沢城下町と説話の空間構造—『咄随筆』・『続咄随筆』を通して—
栗村隆太郎(京都学園大学・院)
- 13:25～13:50 **207** 近世農村における麻疹の流行と拡散—出羽国中津川郷14ヶ村を事例に—
渡辺理絵(山形大学)
- 13:50～14:15 **208** 近世後期における諸藩作製測量郡図の比較分析 羽山久男
- 14:15～15:55 **S01** 地籍図を活用した東日本大震災復興支援の試み—歴史地理学の観点を生かして—
代表者:藤田裕嗣(神戸大学)
- 209** 地籍図・地籍帳をもとにした明治期における海岸村落の空間構造分析
—福島県相馬市尾浜地区の事例— 山元貴継(中部大学)・藤田裕嗣(神戸大学)
- 210** 福島県における明治期作製の地籍図—成立過程と現存状況の地域的特色に注目して—
古関大樹(京都女子大学・非常勤講師)
- 211** 近世町絵図と地籍図—明治政府からの地籍図作成要請に対する地域共同体による
対応として読む試み— 鈴木亜香音(佛教大学・院)
- 212** 土地家屋調査士の業務からみた地籍図と災害
小野伸秋(日本土地家屋調査士会連合会研究所)

第三会場 (全学教育推進機構講義 B 棟 B108) <10:00～15:55>

- 10:00～10:25 **301** 中国都市におけるキャリア職の居住地・就業地選択の特徴—浙江省杭州市の
民営企業を事例として— 阿部康久(九州大学)・華 夏(杭州麗思教育)
- 10:25～10:50 **302** デリー大都市圏外縁における都市開発と居住者特性
由井義通(広島大)・日野正輝(東北大)*・V.R.Sharma(Univ. of Delhi)
- 10:50～11:15 **303** マニラ首都圏における都市再開発と住宅政策 藤原尚樹(神戸大学・院)
- 11:15～11:40 **304** 若者の子育て意識とその背景
—性別役割分業との関係を中心として— 池谷江理子(高知短期大学)
- 11:40～12:05 **305** ”子育て”は誰が担うのか?—ライフストーリーから考える、
郊外コミュニティの再生産労働問題— 関村オリエ(群馬県立女子大学)

《昼休み 12:05～13:00》

- 13:00～13:25 **306** 和歌山県椿山ダム建設に伴う水没移転者の属性と生活の変容—美山村を事例として—
佐々木敏光(大阪大学・院)
- 13:25～13:50 **307** 台湾に残る新四国八十八ヶ所霊場の石仏の観光利用について
林 麗華(建国科技大学)*・塩川太郎(修平科技大学)・陳 曉靚(建国科技大学)
- 13:50～14:15 **308** 近代期における温泉別荘地の形成と都市開発の諸相
—静岡県熱海市を事例に— 中山穂孝(大阪市立大学・院)
- 14:15～14:40 **309** 近代の大阪を中心とした鉄道利用小口混載網の形成 森田耕平(立命館大学・院)

- 14:40～15:05 **310** 1913年の下関市における騒擾について 遠城明雄(九州大学)
- 15:05～15:30 **311** 産業化期の産業地域と「ソフトな」存立基盤
—日英の研究動向を中心に— 網島 聖(京都大学)
- 15:30～15:55 **312** 明治期における山口県境の画定過程 喜多祐子(華頂短期大学・非常勤講師)

第四会場（全学教育推進機構講義 A 棟 A201）〈10:00～15:55〉

- 10:00～11:15 **S02** mobility/materiality 1—略奪と自律— 代表者:原口 剛(神戸大学)
- 401** 「略奪による蓄積」と自律の空間への視角 原口 剛(神戸大学)
- 402** ポストコロニアル資本主義と移民の自律性 北川真也(三重大学)
- 403** 「略奪と自律」からみた現代アメリカにおける農と食をめぐる運動の変遷
二村太郎(同志社大学)
- 11:15～11:40 **404** 境界アイデンティティの再制度化
—沖縄県八重山諸島における教科書論争— 山崎孝史(大阪市立大学)
- 11:40～12:05 **405** スケールの構築と「イスラム空間」の生成—フランス・ストラスブール市に
おける大モスク建設を事例に— 佐藤香寿実(お茶の水女子大学・院)

《昼休み 12:05～13:00》

- 13:00～13:25 **406** グローバリゼーションと大阪市の都市空間におけるホームレス現象の変容
ヨハネス・キーナー(大阪市立大学)
- 13:25～13:50 **407** 大阪市西成区における中高年単身世帯の住居と取り巻く不動産市場の変容
ヒュラルド・コルナトウスキ(大阪市立大学)*・水内俊雄(大阪市立大学)・
ヨハネス・キーナー(大阪市立大学)・梅田堅司(大阪市立大学・院)・
武村昂英(大阪市立大学・院)・松尾卓磨(大阪市立大学・院)
- 13:50～14:15 **408** 空き物件再利用はアーティスト街を生み出せるか
—大阪市北加賀屋エリアにおける地域活性化をめぐる—
全ウンフィ(大阪市立大学)*・ヨハネス・キーナー(大阪市立大学)
- 14:15～15:55 **S03** mobility/materiality 2—視覚性 visuality/物質性 materiality—
代表者:森 正人(三重大学)
- 409** Visuality/Materiality への視角 森 正人(三重大学)
- 410** 碑の力—過去が可視化されるとき— 上杉和央(京都府立大学)
- 411** 国土空間の可視化と政治性
—スペインの国立公園を事例として— 畠中昌教(久留米大学)
- 412** ミュージアム再考—視覚技術、空間表現の視点から— 福田珠己(大阪府立大学)

第五会場（全学教育推進機構講義 B 棟 B207）〈10:00～15:30〉

- 10:00～10:25 **501** 立地論の発展とサイバー・スペース・テクノロジー(CST) 福本 慧(横浜市立大学・院)
- 10:25～10:50 **502** 日本の国際空港における中継機能
—成田・関西の役割分化に着目して— 藤山友治(大阪大学・院)
- 10:50～11:15 **503** 国土縁辺部における外資系企業の受け入れと地域経済 宮町良広(大分大学)
- 11:15～11:40 **504** 九州地場企業の自動車産業参入とその後の進化
—合成樹脂部品生産企業の事例— 山本健兒(九州大学)
- 11:40～12:05 **505** イオンタウン釜石の開業に伴う釜石市中心商業地の動向と地元資本店の対応

《昼休み 12:05~13:00》

- 13:00~13:25 **506** 市区町村別人口移動傾向
—若年層の純移動率を中心に— 貴志匡博(国立社会保障・人口問題研究所)
- 13:25~13:50 **507** 「平成の大合併」は縁辺部の人口減少を加速させたか？
—合併前後における旧市町村の人口変化の人口学的分析—
小池司朗(国立社会保障・人口問題研究所)*・山内昌和(国立社会保障・人口問題研究所)
- 13:50~14:15 **508** 地域格差と人口移動から見た三大都市圏の動向
—地方創生政策と東京一極集中問題— 豊田哲也(徳島大学)
- 14:15~14:40 **509** ジオデモグラフィクスからみる教育地域格差
上杉昌也(立命館大学/日本学術振興会)*・矢野桂司(立命館大学)
- 14:40~15:05 **510** 大津市における公共下水道事業を対象とした GIS による維持管理方法
香川雄一(滋賀県立大学)*・山本未悠
- 15:05~15:30 **511** バリアフリー重点整備地区の設定方法とその妥当性の検討
—東京都北区を事例に— 田中雅大(日本学術振興会特別研究員、首都大学東京・院)

第六会場 (全学教育推進機構講義 B 棟 B208) <10:00~15:55>

- 10:00~10:25 **601** 伊豆半島におけるテングサ漁業の変遷
—静岡県西伊豆町、下田市を事例として— 石坂澄子(茨木市史編さん室)
- 10:25~10:50 **602** 漁撈活動に及ぼす漁業者間関係の影響
—大阪府深日を事例に— 前田竜孝(関西学院大学・院)
- 10:50~11:15 **604** インドにおける野菜の生産と流通—最近 10 年の変化— 荒木一視(山口大学)
- 11:15~11:40 **605** 対日輸出の拡大をめざす米国・カリフォルニア州の米生産の動向 川久保篤志(東洋大学)

《昼休み 12:05~13:00》

- 13:00~13:25 **606** ザンビア北西部の農村における個人史からみる移住形態
原将也(京都大学・院/日本学術振興会特別研究員)
- 13:25~13:50 **607** ザンビアの慣習地における土地所有権の確立とランドグラブリング問題 大山修一(京都大学)
- 13:50~14:15 **608** 酷寒の山岳草原で生き抜く修辞術
—西部モンゴル遊牧民の減災と生存戦略の伝統知 (TEK)— 相馬拓也(ヒマラヤ保全協会)
- 14:15~15:55 **S04** ラオス稲作農村の人口増加・出稼ぎ・生業の相関 代表者:横山 智(名古屋大学)
- 609** ラオス中部 K 村の人口変動 高橋眞一(新潟産業大学)*・白川千尋(大阪大学)
- 610** ラオス中部 K 村の世帯構成の変化 西本 太(長崎大学)*・白川千尋(大阪大学)
- 611** 村との関係からみたバンコクへの出稼ぎ—ラオス中部 K 村の事例—
丹羽孝仁(埼玉大学・非常勤講師)*・中川聡史(埼玉大学)
- 612** 人口増加と水田所有—ラオス中部 K 村の事例—
横山 智(名古屋大学)*・西本 太(長崎大学)

ポスター会場（全学教育推進機構講義 A 棟 A103）

- P01** 海藻・魚醤の利用からみた「能登地域」の広がり 林 紀代美(金沢大学)
- P02** Landscape change in a *konjuka* settlement in the rural-urban fringe of Tokyo since 1993
—Who wants preservation and what should be preserved?—
Thomas Waldichuk (Thompson Rivers University)
- P03** ごみ減少期に入った 2000 年代における日本のごみ排出・管理の傾向 波江彰彦(大阪大学)
- P04** 保育サービスにおける需給ギャップの地図化とその応用
—東京都区部の事例— 小泉 諒(神奈川大)*・若林芳樹(首都大学東京)
- P05** 中学校社会科歴史的・市民的分野教科書の掲載地図にみられる初歩的な誤りに関する報告
近藤暁夫(愛知大学)
- P06** 九州北部地域における方言の共通語化
塩川奈々美(徳島大学・院)*・峪口有香子(徳島大学・院, 日本学術振興会特別研究員)
- P07** 和歌山県の救急車搬送記録に基づく救急医療体制の評価
熊谷美香(和歌山県立医科大学)*・上野雅巳(和歌山県立医科大学)
- P08** 京都市における近代洋風住宅の存続・消失傾向—郊外住宅地を中心に—
松岡恵悟(立命館大学・客員研究員)*・飯塚隆藤(立命館大学・院)
- P09** 近代京都の地誌・名所案内記類を対象とした画像データベースの構築 塚本章宏(徳島大学)
- P10** インド・カルナータカ州における乳牛改良と生乳生産 梅田克樹(千葉大学)
- P11** 小地域統計を用いた公共交通沿線の空間構造に関する研究
—一日仏米の地方都市域における比較研究— 石川雄一(長崎県立大学)

研究部会 11 月 14 日(土)11:00~12:30(部会アワー)

<歴史地理研究部会 第 141 回> (全学教育推進機構講義 B 棟 B107)
近世刊行大坂図研究の最前線 小野田一幸(神戸市立博物館)・上杉和央(京都府立大学)

<地理思想研究部会 第 121 回> (全学教育推進機構講義 B 棟 B108)
シビックテックと地理学 瀬戸寿一(東京大学)

<都市圏研究部会 第 56 回> (全学教育推進機構講義 B 棟 B207)
都市の空間構造の変容と商業集積—『中心地—補完地域関係』から考える— 千葉昭彦(東北学院大学)

<地理教育研究部会 第 35 回> (全学教育推進機構講義 A 棟 A102)
テーマ:地理教育の意義再考
ICT 時代の地理教育の意義 井田仁康(筑波大学)
地理オリンピック報告会
第 12 回国際地理オリンピック トヴェリ大会に参加して 辻 有恒(灘高校)・第 12 回国際地理オリンピック
・ロシア(トヴェリ)大会銅メダリスト)

<政治地理研究部会 第 16 回> (全学教育推進機構講義 B 棟 B208)
地名の認識論序説—都道府県名と階層関係 成瀬厚(東京経済大学・非常勤講師)
コメンテーター 畠山輝雄(鳴門教育大学)